

配送方法を見直して、CO2削減につなげよう！

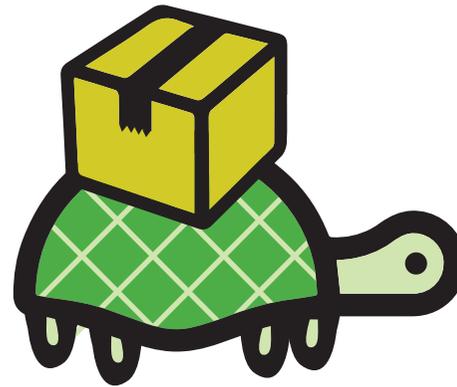


そのお荷物、
ゆっくりでも、
いいんじゃない
...？



便利じゃないことが、いいことにつながる

「カメさん便」



配送方法を選ぶ時、
お急ぎ便ではなく、ゆっくり配送のカメさん便を選ぶことで
CO2 排出量を抑えることができる仕組みです。



配送方法にフォーカスした理由

| 排出量 2 位の運輸部門 |

CO2 排出量のカテゴリー

- 1位 産業部門
- 2位 **運輸部門**
- 3位 業務その他部門
- 4位 家庭部門

 全国地球温暖化防止活動推進センター
Japan Center for Climate Change Actions

一般生活者を巻き込み、CO2 排出量を多く減らせる可能性があります。と考えました。

| コロナ禍で宅配物量が増えた |

日本郵便（JP）のゆうパック：

16・4%増

(2020年3月)

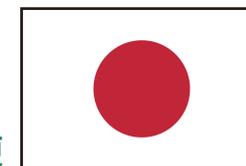
<http://cargo-news.co.jp/cargo-news-main/2264>

コロナがなくなっても、ECでの購入は「習慣化」されて、CO2が今後も増えるかもしれません。

| 日本の過剰サービス |



再配達無料
早すぎるお急ぎ便



利便性と競争力のために日本は過剰サービスしてないでしょうか？



「カメさん便」でどうやってCO2が減るの？



「カメさん便」は、スピードは遅いけど、CO2 排出量が少ない船で配送します。

海外

発売元の倉庫
(日本)

配送センター



運輸部門 CO2 排出量の中で
車が 86.2%を占める。

出典：国土交通省「運輸部門における二酸化炭素排出量」



「カメさん便」
の場合



飛行機が減って
船舶が増える



船舶（鉄道）に切り替える

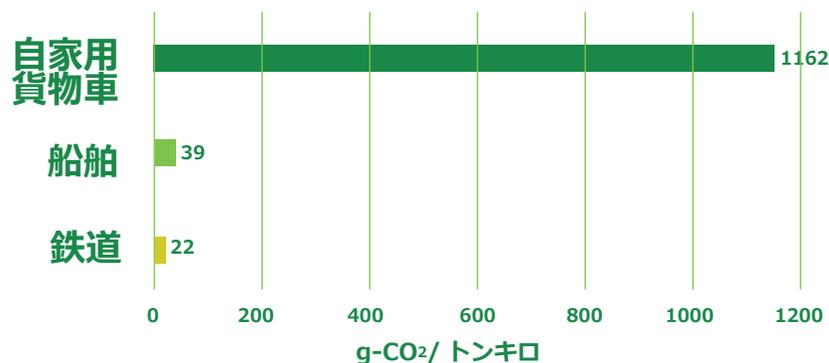


ゆっくり
運びます～

ゆっくり配送にすることで、CO2 排出量削減につながる根拠

CO2 排出量が少ないのは船舶

< 輸送量当たりの二酸化炭素の排出量 (2018 年度) >



輸送量が少ないのに CO2 排出量が多い自動車と輸送量が多く CO2 排出量が少ない船舶。今まで自動車で配送していたルートを船舶に変えることで、削減につながっていきます。

出典：国土交通省「モーダルシフト」とは

船舶で減速航海を取り入れる

減速航海（スロースティーミング）とは、船の運航速度を低下させることを指します。基本的に、船のエンジンがフルパワーで使用されていないため、燃料を節約し、CO2 と大気汚染物質の排出を削減することを意味します。船の速度を 10% 下げると、全体で 19% の CO2 削減につながると言われています。

SLOW



FAST

<https://www.transportenvironment.org/what-we-do/shipping-and-environment/shipping-and-climate-change>

【例】東京～福岡の場合

トラックの陸路



1,175km



船舶の海路



1,142km

に変えると

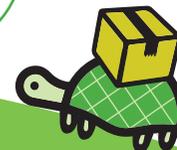
所要時間
36%
増加

CO2 排出量
53%
削減

労働力
22%
削減

輸送コスト
38%
削減

出典：株式会社 内航新聞社「モーダルシフトとは？」



| カメさん便の仕組み① |



配送会社、EC サイトと提携し、
配送方法に「カメさん便」を追加していただきます。

選択する

配送方法の選択時に
「カメさん便」を選ぶ



画像元：アマゾン

ポイントゲット

マイナンバーカードと紐付け、
「マイナポイント」が付与
されるシステムをつくる



ポイント額は、ゆっくり配送にすることによって経費が
安くなる業務提携会社と、行政で負担する想定

CO2 排出量削減

自分の選択で、
どれだけのCO2が
減らせたか表示される



カメさん便の 対象物

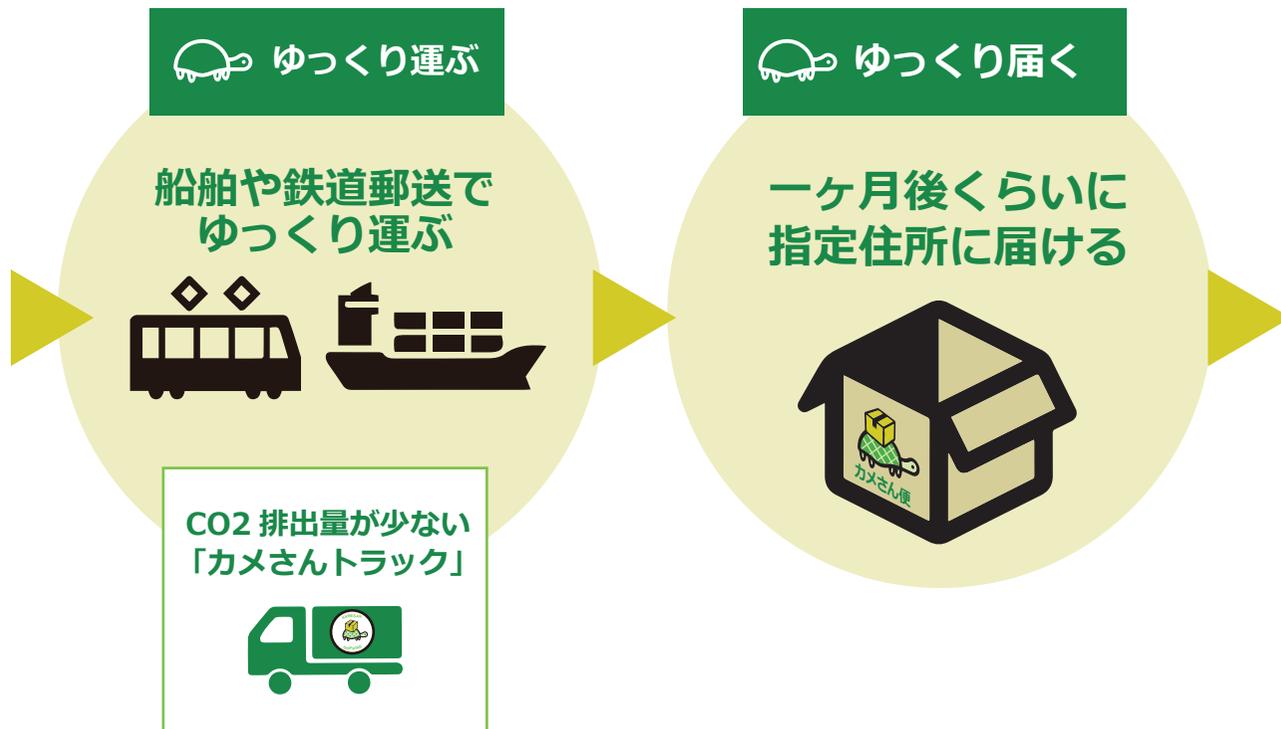
* ちなみに、カメさん便対象物は、急がないもの・安定した物量となるように

● 定期購入品 / 備蓄品（賞味期限が1年以上の飲食料を含む）

● 生活用品（家具、家電、衣類など）

を想定しています。

| カメさん便の仕組み② |



2回目はしんどいから
よろしくね~



「カメさん再配達」

A



イメージ

宅配ボックスを増やし、ボックス利用者にはマイナポイント付与でラストワンマイルでの再配達を減らす。

B

再配達の場合は時間指定は
できず日程しか選べない

**BtoB
カメさん配送**

企業間の大量物流においても、鉄道・船舶への切り替えを促す。
カメさん便チョイス企業には、政府から補助金が出ることで、メリット付与する。

| 「カメさん便」の更なるメリット |

カメさん便で、「ゆっくりでいいんじゃない？」

というスロー思考も、日本人に届けられるのではないかと思います。

日本全体が、便利を追求しすぎていることに対して、疑問を覚え始めている。

こんな声も上がってます・・・

2017/03/02 読売新聞オンライン掲示板サイト「発言小町」

宅配業者の悲鳴に…
「そんなに急いでいませんよ」と利用者の声

東洋経済

日本流「過剰サービス」は誰も幸せにしない
「カネを取れないサービス」は本当に必要か

2017年1月13日 日経ビジネス

小売業の「正月三が日休業」に9割近い支持

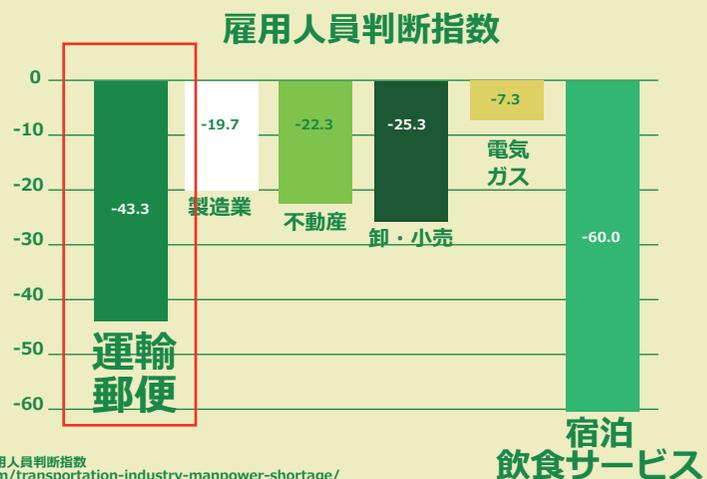
セブンイレブン／2020年2月
132店が非24時間営業に

急がなくてもいいという人の声に答えます。

その結果

宅配従事者の「働き方改革」につながる

宅配サービス提供側の負担
全業界ワースト2位の人で不足＝ドライバー不足



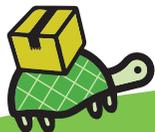
ドライバーの過労死

過労死が多い職種の1位は
「自動車運転従事者」。

出典：2020年3月 business journal 記事
https://biz-journal.jp/2020/03/post_143162.html

認定された人の職種は、「輸送・機械運転従事者」の
「自動車運転従事者」が34.2%で1位。
輸送事業に従事するトラックなどの運転手が、
飛び抜けて多くなっています。

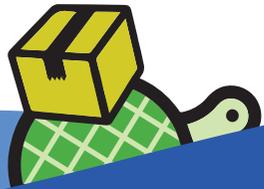
カメさん便という選択で、ドライバーさんの労働環境を少しでも変えたいです！



カメさん便は、きっかけです。

けっこう身近に、
ちょっとした選択で
CO2 を減らすチャンスがあることを
知ってもらいたい。

いつか
「カメさん便」があなたの
玄関を訪れる日を心待ちにしています。



おしまい、おしまい。